

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】学校をめぐる近年の状況の変化と危機管理上の課題

クラスCD	ロ-206	開講日・定員	8/20(木)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	学校をめぐる近年の状況の変化と危機管理上の課題	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	照屋翔大(てるやしやうた)・加藤崇英(かとうたかひで)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	<p>・学校をめぐる近年の状況の変化について様々な統計データ等を基に概観し、そのような変化が学校の在り方に及ぼす影響について検討する。</p> <p>・子どもの問題・課題が複雑化・多様化することに伴って拡大する学校危機管理についての視点と課題について明らかにする。</p>		
到達目標	<p>・子どもの抱える課題が複雑化・多様化している背景を踏まえ、学校をめぐる状況の変化とその課題について理解できる。</p> <p>・学校における危機管理の対象や範囲を踏まえて、視点と課題を理解できる。</p>		
受講者への事前連絡事項	本講習内容に関連したご自身の学校についての資料等を、ご負担の少ない範囲でご持参いただければ幸いです。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】法令改正・審議会等の状況と「チーム学校」による組織的対応の考え方

クラスCD	ロ-207	開講日・定員	8/20(木)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	法令改正・審議会等の状況と「チーム学校」による組織的対応の考え方	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	加藤崇英(かとうたかひで)・ 照屋翔大(てるやしろうた)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	<p>・教育の内容に関わるものから、学校組織や教育行政・教育委員会に関わるものまで、とりわけ2000年代以降の法令改正及び国の審議会の状況等を中心にその展開を明らかにする。</p> <p>・近年の改革の中で直面する諸課題に対して「チーム学校」として対応する上での考え方と在り方について検討する。</p>		
到達目標	<p>・近年の教育関連の法令改正及び国の審議会の状況等の流れについて理解できる。</p> <p>・学校が組織として対応することが求められる背景と、「チーム学校」として対応していく視点と課題について理解できる。</p>		
受講者への 事前連絡事項	近年の法令改正や審議会の状況等で分からないことや知りたいことなどを、事前にお考えいただければ幸いです。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】主体的・対話的で深い学び/対話のある授業をつくる

クラスCD	ロ-208	開講日・定員	8月20日(木)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	主体的・対話的で深い学び	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	豊田 昌幸 (とよだ まさゆき)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中学校教諭	担当時間	3時間
講習内容	小・中学校の新学習指導要領に基づいて「アクティブ・ラーニングとは何か」、「なぜ今アクティブ・ラーニングなのか」といった意味や背景などの概要を理解し、主体的・対話的で深い学びを実現するための校内研修や授業づくりはどう取り組んでいくかについて考察する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの時代に求められる育成すべき資質・能力について理解することができる。 ・主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善の取り組み方について考察することができる。 		
受講者への 事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)
講習科目名	対話のある授業をつくる	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	開田 晃央 (かいた てるお)	所属	茨城大学大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中学校教諭	担当時間	3時間
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを実現するためには、形式的な話し合いや体験活動の導入ではなく、自分らしさを発揮できる学習環境が大切となる。そこで誰もが安心して学習に参加できる環境づくりと子供がかかわりながら学びたくなる授業づくりはどうあるべきかについて学ぶ。さらに、授業実践例を基に、具体的な授業改善のポイントについて考察する。 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを実質化するための考え方を習得する。 ・学びの質を高めるための授業改善に向けて具体的な視点をもつ。 		
受講者への 事前連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の総則を一読しておいてください。 		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	実技考査		持ち込みは不可とする。
	口頭試験		
	その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】教育相談の基礎

クラスCD	□-209	開講日・定員	8/20(木)・55名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	教育相談の基礎	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	丸山 広人(まるやま ひろと)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	さまざまな不応問題(不登校・いじめ・発達障害等を中心とする)を対象にして講義する。まずはこれらの問題を予防する観点から講義を始め、その後、それぞれの問題に対する基本的な理解と対応について事例を交えながら考えていく。様々な学校種が入り交じったグループで事例を考えていく演習も取り入れた内容となる。		
到達目標	不応問題(不登校・いじめ・発達障害)における課題と対応の基本について理解することができる。		
受講者への 事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】英語技能統合型(技能統合型)指導/内容・言語統合(CLIL)を志向した指導

クラスCD	ロ-210	開講日・定員	8/20(日)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	英語技能統合型(技能統合型)指導	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	小林 翔 (こばやし しょう)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3時間
講習内容	<p>五つの領域を結びつけた技能統合的な指導法について理解し、コミュニケーション活動、特に話すこと(やり取りと発表)や書くことの指導を計画する。</p> <p>1) 中高での英語技能統合型、特に話すこと(やり取りと発表)や書くことに関する講習(60分)</p> <p>2) 中高での英語技能統合型(コミュニケーション活動)の共有(60分)</p> <p>3) 代表グループによる発表(40分)</p> <p>4) 確認試験(20分)</p> <p>*本講習は日本語も使用します*時間は目安です</p>		
到達目標	<p>新学習指導要領における技能統合的な指導法のポイントを知り、それらの指導方法を立案できる。</p> <p>1) 技能統合型指導に関して理解する。</p> <p>2) 技能統合型指導(特に話すこと(やり取りと発表)や書くことの指導法)を計画する。</p>		
受講者への 事前連絡事項	スピーキングやライティング指導についての経験を具体的に説明できるようにしておいてください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)
講習科目名	内容言語統合型授業(CLIL)指導の可能性をさぐる	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	齋藤英敏 (さいとうひでとし)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3時間
講習内容	<p>1) 中高での内容言語統合型(CLIL)授業指導に関する講習(90分)</p> <p>2) 中高でのCLIL指導に関するアイディアの共有(60分)</p> <p>3) 代表グループによる発表(10分)</p> <p>4) 確認試験(20分)</p> <p>*本講習は日本語も使用されます *時間は目安です</p>		
到達目標	<p>1) CLIL指導に関して理解する。</p> <p>2) CLIL指導を計画する。</p>		
受講者への 事前連絡事項	普段使用している教科書・教材などをお持ちください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】外国にルーツを持つ児童・生徒に対する日本語教育・学習支援

クラスCD	ロ-211	開講日・定員	8/20(木)・40名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	外国にルーツを持つ児童・生徒に対する日本語教育・学習支援	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	瀬尾 匡輝(せお まさき)	所属	全学教育機構
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	本講習では、外国人に対する日本語教育の基礎を学び、近年増加している外国にルーツを持つ児童・生徒に対する日本語教育及び学習支援の方法を考えます。前半では、日本語教育の基礎知識と「やさしい日本語」を用いたコミュニケーションの基礎を学び、外国にルーツを持つ児童・生徒とその親とのコミュニケーションについて考えます。そして、後半では、日本語を全く理解できない児童・生徒に対する日本語教育及び教科学習と日本語学習をつなげる方法を考えます。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・外国にルーツを持つ児童・生徒の現状と課題を理解し、支援する際の心構えを身につける。 ・日本語を教えるために必要な理論と実践に関する基礎知識を理解し、実践できる。 ・日本語教育の多様性を理解し、学習者に応じた教育実践の在り方について考え、実践できる。 		
受講者への 事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)